

経営比較分析表（令和4年度決算）

新潟県新潟市 新潟市民病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	500床以上	その他
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	35	対象	ド透1未訓ガ	救臨が感災地輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
773,914	58,109	非該当	非該当	7：1

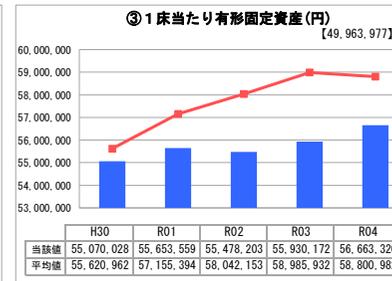
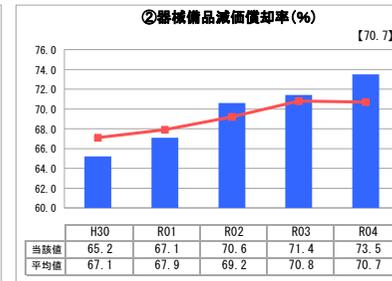
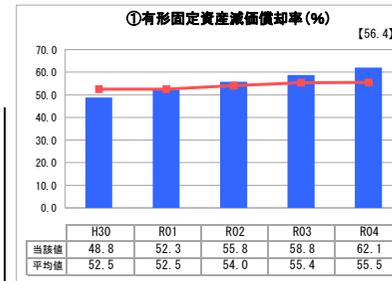
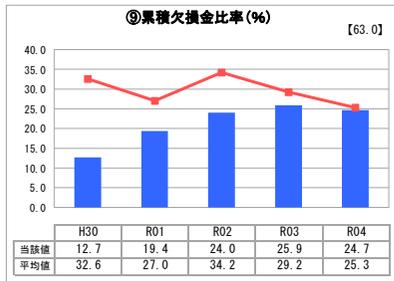
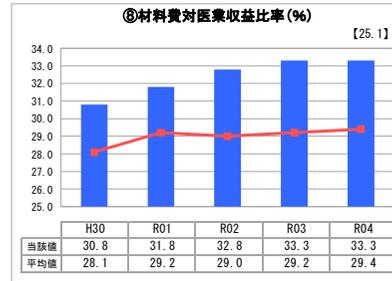
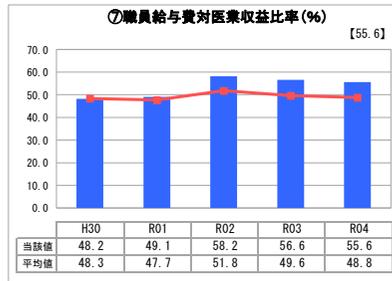
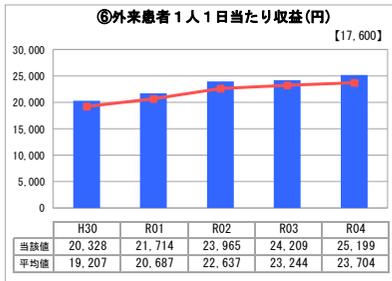
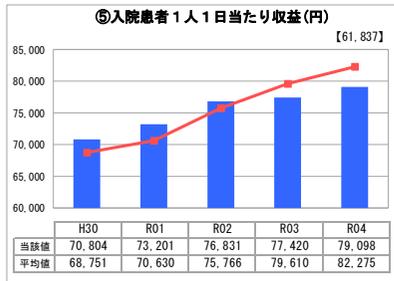
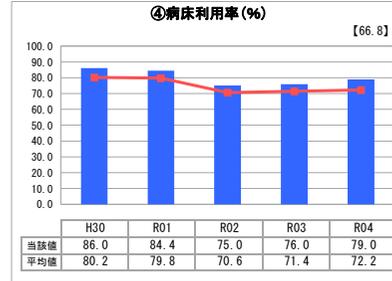
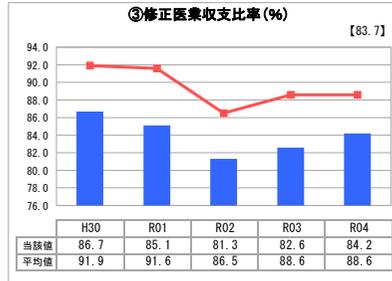
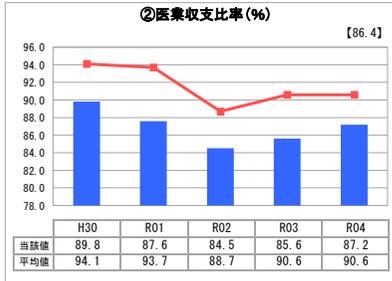
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
652	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
16	8	676
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般+療養）
582	-	582

グラフ凡例
■ 当該病院値（当該値）
— 類似病院平均値（平均値）
【】 令和4年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況

公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）		
機能分化・連携強化 院外連携・ネットワーク化を推進	地域独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

I 地域において担っている役割
地域の基幹病院として、医療圏域内における重症・専門・救急医療を提供する役割を担っている。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について
収支においては、ウイズコロナの対応を進めることで、病床利用率や、入院・外来の診療単価が上昇した。その結果、経常収支比率、医業収支比率、修正医業収支比率での改善がみられた。費用においては、職員給与と費や材料費の部分で、類似病院の平均値を超えている。業務の効率化や、材料費の値引き交渉、経費等のコスト削減を通じて、経営指標の良化に取り組む。

2. 老朽化の状況について
2007年（平成19年）の新築移転から15年が経過し、固定資産の償却が進んでいる。「②器械備品減価償却率」については、医療情報システム更新に伴う償却が令和元年度より始まった影響などにより、増加傾向が続いている。老朽化に対しては、各器械の長寿命化や、計画的な更新に取り組む。

全体総括
地域の基幹病院としての役割を果たしながら、さらなる経営の健全化に取り組む。今後は、経常収支比率、医業収支比率、修正医業収支比率において、類似病院の平均値を超えないよう、収益確保、費用削減、計画的な投資を並行して進め、経営改善につなげていきたい。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。